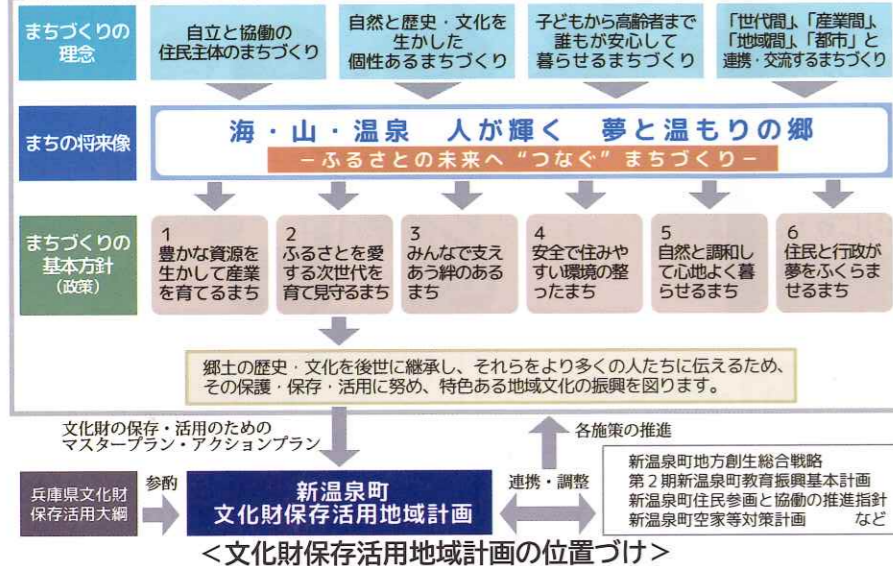


新温泉町の人口減少



第2次新温泉町総合計画

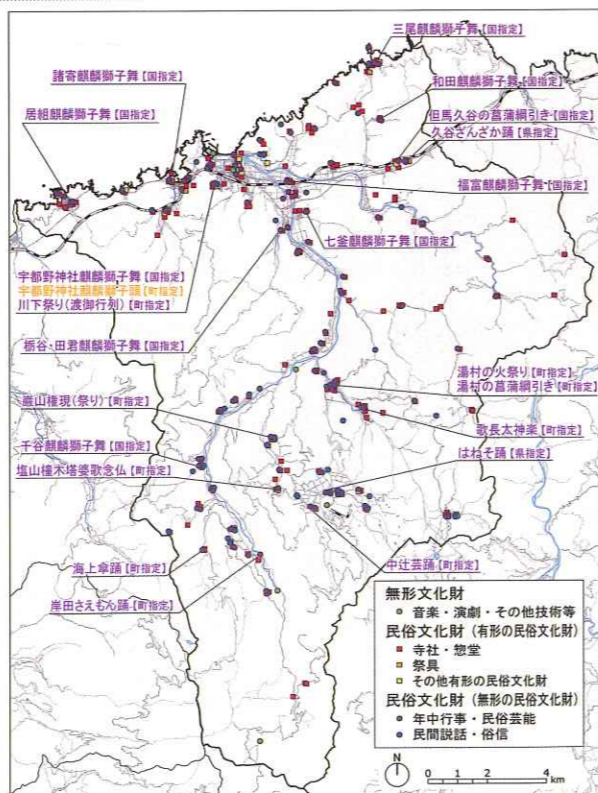


自治会「歴史文化」調査の結果

新温泉町では、計画を策定するにあたり、令和3年度に地域にどんな歴史文化があり、これまでどんな取り組みがされてきたか、今後どんな取り組みが必要かを把握するため各区長さん(63地区)に調査を実施しました。

- Q. 地域の皆さんが大切に思っているものは?
A. 2,925件の歴史文化を確認しました。
- Q. 地域で代表するものは?
A. 祭りや行事(35)、動植物・地形や地質(24)、社寺(12)
- Q. 地域でこれまで保存・活用に取り組んできたものは?
A. 祭りや行事(23)、社寺(18)、動植物・地形や地質(11)
- Q. 地域で今後取り組みたいものは?
A. 祭りや行事(31)、動植物・地形や地質(17)、社寺(15)
- Q. 今後の取組の課題は?
A. 人材不足(44)、資金面の負担(33)、専門的知識不足(21)

調査結果は、町ホームページ、まちづくり・文化財保存活用地域計画にも掲載していますのでご覧ください。
令和4年度は自治会調査結果を踏まえて、新温泉町の歴史文化を活かした保存・活用の方針や方向性、具体的な措置を協議し、今後は町民の意見を聞く地区説明会やパブリックコメントの募集などを行う予定です。



文化財保存活用地域計画とは

全国的に人口減少、少子高齢化によって地域の担い手が減少していることを受け、国は、地域の「絆」となっている文化財を地域全体で保存・活用するため、平成30年に文化財保護法を改正しました。それにより、全国の市町村が「文化財保存活用地域計画」を策定し、国が計画を認定する制度を創設されました。

- 概要
- 地域の歴史文化を総合的に保存と活用する方針を示すこと。
- 地域の歴史文化をまちづくりや観光に

活用すること。
地域の歴史文化を保存、活用する具体的な措置を示すこと。
■全国市町村の取組
登録された全国の市町村
58市町(全体1718市町村)
県内で登録された市町
7市町(全体41市町)
県内で取り組んでいる市町
7市町

※うち一つが新温泉町です。

文化財保存活用地域計画

新温泉町では、地域の歴史文化(文化財)を守り、活かし、伝えることを目的に令和3年度から「文化財保存活用地域計画」づくりに取り組んでいます。この計画は、町が地域の皆さんと一緒に取り組んでいく目標や具体的な内容を記載した、本町のまちづくりの基本となる行動計画の一つです。
現在、町や県、学識経験者などの町民代表16名からなる同計画策定協議会によって検討し、令和5年度中に計画を作成し、文化庁の認定を受けたのちに令和6年度から実施に向けて取り組んでいきます。

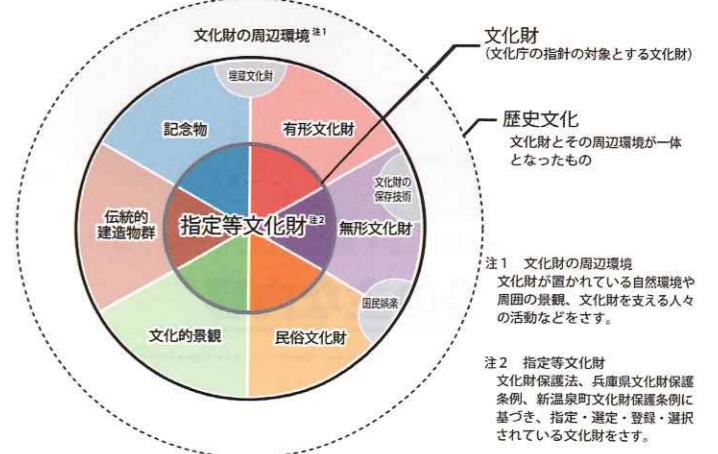
新温泉町の歴史文化の特徴(案)

海、山、温泉に育まれた営みが織りなす歴史文化
～景勝と民俗の宝庫～



「歴史文化」とは

文化財は長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで伝えられてきた地域の財産です。これまでは、その中で貴重な文化財を国・県・町が指定し、保護してきました。しかし、今後は指定されていない文化財もまちづくりや観光に活用し、地域の文化財を確実に「保存」する仕組みをつくる必要があります。
「歴史文化」とは、文化財(指定を受けていないものを含む)とその周辺環境(自然・環境・景観・人々の暮らしや文化活動など)を一体的にとらえたものです。



新温泉町の歴史文化を
育み、活かして、
未来へつなぐ

未来へつなぐ